

## 人物コスチュームデッサン会

仲支部 大道 敏彦

美術連盟の今年度最終行事であるコスチュームデッサン会は、白方コミセンで2月16日に実施されました。

10～16時の時間配分の決定後、デッサン会が開始されました。モデルは昨年と同じ加藤絵利子さん。鮮やかなピンク色の上着、並びに耳近くへの右手人差し指、右膝へ左手を載せた姿勢は印象的なものでした。

当初の参加者は17名で昨年度より10名少ない状況でした。好天に恵まれたにもかかわらず、参加者が少ない理由を、昼食時に話し合うと、アートロード・ギャラリー展での作品搬出が前日にあり、今日はゆっくりしたいからではないかとの事でした。しかし、昨年は遅れて来た方は、描く場所を探すのに苦勞する場面もあったことに比べると、ゆったり感のあるデッ

サン会でした。

午後は門前さんによる人物描写の要点の指導もありました。午後4時には参加者全員の拍手で会は終了しました。



みなさん真剣に描いてますねー

## 研究会・新年会を企画して

南支部 栗原 豊

美術連盟の研究会・新年会は例年、各支部が持ち回りで実施を担当しており、今年は南支部が幹事役で1月25日に村松コミセンで行いました。支部の皆さんはこの行事にかなり慣れており、既に準備に必要な作業項目、作業量等は把握していたので効率よく作業が進捗したと思っております。

このことから美術連盟の長年の実績の一端を見ることができました。

新年会の余興として、今回は新しいゲーム(ジャンケン負けるが勝ち)を採用しました。そのルールの不確かさから、実施にあたりアバウトな部分もありました。しかし、他のゲームの取得点数の兼ね合いから一発逆転の余地があり、逆に面白みが出たかなと思っております。皆さん盛り上がっていたようですので、企画を担当した者としてうれしい限りでした。

輪投げも初めて経験しました。これは身体の調整

力を試すゲームのようで、私も今年の誕生日が来れば65歳の前期高齢者の仲間になりますので、このようなゲームも必要かなと思ったりしております。

おかげさまで皆さんのご協力により、楽しく研究会・新年会を催す事が出来て良かったと思っています

ご協力ありがとうございました。



ネライ定めてソレツッ!





仲支部

# 柴田伊久代さんに Tea タイム

Q 永いこと絵を続けてこられたのでしょうか。その間には喜びも苦しみもいろいろあったことでしょうか。

A 東海美協・美術連盟に入ってから30年少々になると思います。よく続けてこられたと今更ながら思います。描いたり描かなかつたりの私を、諸先輩方に、引っ張られ、押され、怒られ、おだてられ、こんなに長く続けることができました。東海美術連盟の仲間には、本当に感謝しています。

Q 最近宇都宮に転居されたということですが、そちらの様子をお聞かせください。

A 東海に19年、勝田に22年、宇都宮に2年半。

宇都宮には、大企業の工場がたくさんあり、働く人の町という感じを受けます。周りに絵を描く人、絵の話をできる人、ギャラリーなどあまりありません。美術連盟のような組織もないようです。

県展の洋画の部は100点ぐらいしか飾られません。ただ会員、会友制度がなく審査員と招待の10人ほどを除いた全ての作品は、一般審査を受けなければいけません。茨城の県展に比べて、こじんまりしていますが、その分描き込んだ、斬新な作品が多く見受けられます。

Q 宇都宮の印象は？

A 宇都宮は、餃子の町ジャズの町、カクテルの町。縁があって住むことになったことを、喜ばないといけない(本当は、淋しいのですが)と思う気持ちになってきました。美術連盟に籍があるのに、そういうわけで宇都宮と勝田の家をいったり来たりの生活で、行事など何かとお手伝いできなく心苦しく思っています。

Q 宇都宮ではどのように、絵とかかわっていますか？

A 今何十年かぶりで、油絵教室に通っています。色々注意されることを、とても新鮮に感じています。ま、趣味を同じくするいい仲間と巡り会えて、プラスアルファも楽しんでます。感性の幅、絵の幅が広がればと思っていますが・・・なかなか、落ち着いて描くことができません。



フラッグ小品展に出品した「窓の外は街」の前で

## 生涯現役 佐藤康雄さん逝く

享年 92 歳

美術連盟の理事長として13年その後は顧問として務められて来ました。その間ステーションギャラリーの講師をはじめとして、東海村の芸術文化の発展のため、多大なご尽力をいただきました。その温かいご指導に感謝しながら、ご冥福をお祈りします。



24年5月青鬼集落で  
棚田の風景を描く



23年の研究会・新年会では佐藤顧問の乾杯の音頭で

25年4月アートロード総会で



23年5月静峯公園の  
スケッチでの昼食会で

## Information

美術連盟役員会	3月11日	午後6時から	中央公民館(談話室)
美術連盟総会	3月30日	午後1時30分から	中央公民館(講座室)
加藤木賢絵画展	3月23日~3月29日		東海ステーションギャラリーA
東海村芸術祭	5月11日~6月7日		各連盟会員



## 文化活動の功績で感謝状

去る2月14日東海村教育振興大会があり、小中学生の文化・スポーツで活躍した個人・団体の表彰がありました。また、文化活動の振興に尽力し、理事長としての功績で教育長より感謝状をいただきました。体育関係12団体と文化関係は美術連盟1団体でした。

これは小生1人の事ではありません。事務局や各役員及び会員の皆様のご協力の賜物と思っておりますし、美術連盟への感謝状と存じております。

近年、文化活動も作品展示の外に、夏休み子供作品教室や彫刻洗い隊など多岐に亘っており、会員の皆様の協力を仰ぐ機会が多くなり、文化活動が活発化しております。

これからもご協力の程よろしくお願い申し上げます。

高橋 忠治

公募展だより  
 入選おめでとうございます。

いばらきねんりん文化祭 第18回 茨城県健康福祉祭

《わくわく美術展》

茨城県、社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会主催  
 2月22日～2月28日 茨城県立県民文化センター



棚井 哲雄 「早春」



安斎 克一 「山頭火が行く青い山」



筒井 恭子 「アトリエの一隅」



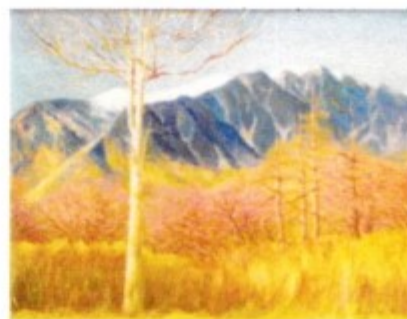
豊島 和久 「白亜紀の名残」



鴨志田 範夫 「谷川岳晩秋」



郡司 富枝 「夏の終わりに」



仲田 和子 「錫ヶ岳遠望」



柴 量子 「夏のひととき」



桑野 勝男 「里山の秋」



関口 悌吾 「赤いホッペの楽士たち」



佐藤 光保 「倒木更新」



吉田 チエ子 「夏」